

令和8年度 関水コン下水道施設見学会 実施報告書

1. 施設見学会について

(一社)全国上下水道コンサルタント協会(以下、「水コン協」と記載)関西支部では、令和8年度施設見学会を実施しました。

本施設見学会では、日本下水道事業団様にご協力いただき、滋賀県琵琶湖流域下水道湖南中部浄化センターにおける下水汚泥燃料化施設建設工事現場および水処理施設増設工事現場を見学しました。

下水汚泥燃料化施設は工事終盤の試運転中であり、現場責任者の方に鋼製消化タンクや炭化設備をご案内いただきました。

見学後には、JV 企業各社の現場責任者の方から工事の概要について、苦労話を交えた施設説明をいただきました。

また、6系水処理施設は現在基礎工事の段階にあり、杭打機配置に向けた地盤改良工事の現場をご案内いただきました。

杭打機を配置した段階で地耐力不足が判明し、急遽地盤改良を実施していることを伺い、土木工事の難しさについて理解を深めました。

いずれの工事現場においても、設計者として理解しておくべき施工上の難しさをご教示いただき、若手参加者にとって貴重な学習機会となりました。

2. 施設見学会スケジュール

I. 開催日時

令和8年9月10日(水) 14:00～16:30

II. 見学場所

滋賀県琵琶湖流域下水道湖南中部浄化センター

下水汚泥燃料化施設建設工事現場、水処理施設建設工事現場

III. 質疑応答

滋賀県琵琶湖流域下水道湖南中部浄化センター会議室

3. 参加者とアンケート調査結果

参加者は協会員34名と主催者5名の計39名となり、アンケートについては参加者のうち29名にご回答いただきました。

アンケート調査では、施設見学会の内容について半数以上の参加者から「大変有意義」との回答をいただき、「ある程度有意義」を含めると全参加者から肯定的な回答をいただきました。

評価の理由としては「大規模な処理場の運用方法について勉強になった」「工事中の処理場を見ることができ、理解が深まった」などの回答をいただきました。

普段の業務では、所属部署や担当職種によって得られる経験が偏りがちですが、施設見学会で普段とは違った経験を提供できたのではと思います。

また、今後の施設見学会に対する希望としては

- ・先進設備に対して運用事情・成果を職員から詳しく学べる
- ・施設全体を処理フローに沿って見学できるとより理解が深まる
- ・杭の施工、躯体工の施工現場の見学を希望
- ・各職種に特化した見学であれば

などのご意見をいただきました。

一方、気になった点として

- ・現場の方に質問する機会が少なかった
- ・現地での説明が非常に少ない
- ・移動の際に歩くのがとても速い
- ・1施設での見学・意見交換分量が多い構成となっていれば
- ・現場での注意事項などの説明が欲しいと感じました(写真撮影の可否、移動時の注意事項、傘を差していいのか等)。

などのご意見をいただきましたので、今後の参考とさせていただきます。

4. 最後に

水コン協関西支部では、若手技術者の育成を目的として施設見学会を実施しております。

施設見学会では、可能な限り協会員の皆様方の要望を踏まえたイベントとして実施するよう心がけています。

今後とも技術研鑽の一環として、水コン協の施設見学会を継続して企画してまいりますので、関係者の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

事前説明会



下水汚泥燃料化施設建設工事現場



水処理施設増設工事現場

